

- パリ協定の採択（平成27年12月）を受け、その実施に向けて、世界が新たなスタートを切る年。
- 自分たちの子供や孫たちの世代が健やかで豊かな生活を営むことができるよう、我が国としても**2050年80%削減を目指し、今から具体的なアクションを起こす**ことが必要。環境省のイニシアティブで国内外をリードし、**社会構造のイノベーションを実現**。

◎ まずはみんなで始めよう!!

～地球温暖化対策推進法の一部改正を出発点として～



6月策定!

一人ひとりの取組【1】

5月設置!

- 「COOL CHOICE推進チーム」の設置、国民運動実施計画の策定で、企業とも連携し、低炭素な「製品」「サービス」等の賢い選択を推進、関連マーケットを拡大。

まち・ふるさとでの取組【2】

- エネルギーを地産地消する地域システム（ネット・ゼロ・エミッション・エリア）を目指し、低炭素化と地方創生を同時実現。

20箇所!

海外・世界での取組【3】

- 日中韓三カ国環境大臣会合やG7等を通じ、世界をリード。
- 二国間クレジット制度（JCM）を強力に推進。



◎ 低炭素な技術と投資で未来を創り出そう!!

暮らしを支える未来の技術を創る【4】

- 「素材」「電子機器」「住まい」「エネルギー」の分野で、未来に有効な技術を開発、社会に実装。

低炭素な投資を進める【5】

- 環境価値を織り込んだ低炭素投資の促進に有効な施策について、あらゆる可能性を視野に検討、取り組む。

2016年度から
高効率の窒化ガリウム
半導体を実機搭載

◎ 2050年の社会を共有しよう!!

長期低炭素ビジョンの策定【6】

- 技術のみならず、ライフスタイルや経済社会システムの変革をも視野に入れた**社会構造のイノベーションの絵姿**。

中央環境審議会
の場も含め、
検討に着手

2030年
26%削減

2050年
80%削減

パリ協定の署名・締結に向けて【7】

- 我が国の署名・締結に向けた国内準備。
- 早期発効に向け各国とも認識を共有。

緩和計画

地球温暖化対策計画・政府実行計画【8】

- 26%削減の達成と長期的な目標に向けた総合計画。

電気事業分野の地球温暖化対策【9】

2017年度
GOSAT II
打ち上げ

適応計画

気候変動の影響への適応計画【10】

- 気候変動適応情報プラットフォームを設立。

夏メドに立ち上げ、
自治体や事業者の
取組を支援

気候変動の実態把握【11】

- 温室効果ガス観測衛星「いぶき」（GOSAT）も活用し、気候変動影響・被害を監視・把握。

